

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年9月2日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		5:51		6:07		6:01	5:54								
塩素濃度 (ppm)		9		8		8	2								
放射 性 物 質 濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.5E-2		<2.4E-2		<2.0E-2	<2.1E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.0E-2		<4.0E-2	<4.1E-2								
	Cs-137	<6.3E-2		<6.5E-2		<6.7E-2	<6.3E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		4.3E-1		4.1E-2		7.8E-2	<3.0E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		5:48		5:42		6:04	5:57								
塩素濃度 (ppm)		10		10		7	10								
放射 性 物 質 濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.5E-2		<2.5E-2		<2.5E-2	<2.8E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.2E-2		<4.1E-2	<4.4E-2								
	Cs-137	<6.5E-2		<6.5E-2		<6.7E-2	<6.4E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		4.7E+1		1.2E+1		1.8E+1	4.8E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) E± とは、 $\times 10^{\pm}$  と同じ意味である。  
 (注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。  
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(平成26年9月2日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻	/	7:15	6:54	7:56	8:12	6:33	7:34	/	/	/	/
塩素濃度(ppm)	/	8	11	5	6	8	13	/	/	/	/
トリチウム(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	/	/	/	/
全ベータ(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	/	/	/	/

半減期 トリチウム:約12年

(注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。